

令和 7 年 金沢市教育委員会議第 4 回定例会

1 日 時：令和 7 年 4 月 30 日（水） 13 時 30 分～15 時 00 分（予定）

2 場 所：金沢市役所 第二本庁舎 2 階 2201 会議室

3 審議等

頁

議案第 6 号 学びの多様化学校設置検討委員会への諮問について

（学校指導課）・・・ 1

議案第 7 号 教育委員会所管の委員会等の委員の委嘱等について

【非公開案件】（教育総務課他）・・・ 6

議案第 8 号 令和 7 年度金沢市教員採用候補者選考試験の実施について

【非公開案件】（学校職員課）・・・ 8 8

議案第 9 号 令和 7 年度金沢市実習助手採用候補者選考試験の実施について

【非公開案件】（学校職員課）・・・ 9 1

議案第 10 号 金沢市スポーツ推進審議会委員の委嘱について

【非公開案件】（スポーツ振興課）・・・ 9 4

その他（1）令和 7 年度全国学力・学習状況調査及び県基礎学力調査の実施状況について

（2）金沢市立小・中学校図書館の状況について

（3）次回の定例会議の日程について

学びの多様化学校設置検討委員会への諮問について

令和 7 年 4 月 30 日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

諮詢（案）

学びの多様化学校設置検討委員会に、次の事項について、諮詢します。

金沢市における学びの多様化学校の基本構想の策定について

学びの多様化学校設置検討委員会は、令和6年11月の「金沢市における学びの多様化学校の設置について〔答申〕」を踏まえた金沢市における学びの多様化学校の基本構想の策定について、学びの多様化学校設置検討委員会設置要綱第2条の規定により、金沢市教育委員会に意見を答申願います。

令和7年 月 日

金沢市教育委員会

金沢市における学びの多様化学校の基本構想の策定について

1 諒問の趣旨

- 令和6年の答申においては、「金沢市における学びの多様化学校については、不登校支援の選択肢が増える観点から設置することが望ましい。ただし、設置する場合には、校種等の検討、教育課程等の工夫、関係機関との連携、立地環境の検討、施設や設備の充実、人材の確保、不登校児童生徒やその保護者等の実態把握等に留意して、更に議論を深めることが必要である。」とされたところである。
- この答申を踏まえ、金沢市における学びの多様化学校の基本構想の策定について、学びの多様化学校設置検討委員会に諮問するものである。

2 学びの多様化学校設置検討委員会

- ・設置根拠 学びの多様化学校設置検討委員会設置要綱
- ・内 容 学びの多様化学校設置に関する審議、検討
- ・委員構成 学識経験者、保護者、不登校支援団体関係者、学校・教育委員会関係者

3 今後の予定

- ・検討委員会を3回程度開催し、検討委員会から教育委員会に答申

学びの多様化学校設置検討委員会設置要綱を次のとおり定める。

令和6年5月15日

金沢市教育委員会

学びの多様化学校設置検討委員会設置要綱

(目的及び設置)

第1条 金沢市教育委員会は、学びの多様化学校の設置について検討するため、学びの多様化学校設置検討委員会（以下「検討委員会」という。）を設置する。

(検討委員会の役割)

第2条 検討委員会は、金沢市教育委員会（以下「教育委員会」という。）の諮問に応じ、学びの多様化学校の設置に関する事項を審議し、答申する。

(組織)

第3条 検討委員会は、委員10人以内で組織する。

2 委員は、知識経験を有する者、関係団体を代表する者のうちから、教育委員会が委嘱し、又は任命する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、委嘱又は任命の日から令和8年3月31日までとする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委員長)

第5条 検討委員会に委員長を置き、委員の互選によりこれを選任する。

2 委員長は、検討委員会を代表し、会務を総理する。

3 委員長に事故があるときには、委員長があらかじめ指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 検討委員会は、委員長が必要に応じて召集し、委員長が議長となる。

2 検討委員会は、委員の半数以上が出席しなければ開催することができない。

3 委員長は、必要があると認めるときは、議事に關係のある者の出席を求め、意見又は説明を求めることができる。

(庶務)

第7条 検討委員会の庶務は、学校指導課において処理する。

(雑則)

第8条 この要綱に定めるもののほか、検討委員会の運営に関する必要な事項は、委員長が別に定める。

附 則

1 この要綱は、令和6年5月15日から施行する。

2 この要綱は、令和8年3月31日限り、その効力を失う。

附 則（令和7年3月24日改正）

この要綱の施行の際現に委員である者の任期については、改正後の第4条の規定にかかわらず、なお従前の例による。

教育委員会所管の委員会等の委員の委嘱等について
【非公開案件】

令和 7 年 4 月 30 日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

令和 7 年度金沢市教員採用候補者選考試験の実施について
【非公開案件】

令和 7 年 4 月 30 日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

令和 7 年度金沢市実習助手採用候補者選考試験の実施について
【非公開案件】

令和 7 年 4 月 30 日 提出

金沢市教育委員会
教育長 野口 弘

金沢市スポーツ推進審議会委員の委嘱について
【非公開案件】

令和7年4月30日 提出

金沢市文化スポーツ局
局長 津田宏

令和7年度全国学力・学習状況調査及び県基礎学力調査の実施状況について

I 令和7年度全国学力・学習状況調査

1 調査の目的

- ・義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- ・学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。
- ・そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査実施日

令和7年4月17日(木)

中学校理科の実施日：令和7年4月14日～4月17日のうち1日

3 調査の対象 ※調査対象数(児童生徒数)は、R7.4.1現在

小学校第6学年 金沢市 52校 (※3,771人)

中学校第3学年 金沢市 24校 (※3,494人)

【参考】

- ・令和6年度の状況 ※調査実施数(児童生徒数)は、国語の調査を実施した人数

小学校第6学年 金沢市 53校(※3,492人)

中学校第3学年 金沢市 24校(※3,276人)

4 調査の内容

(1) 教科に関する調査（出題については、①、②を一体的に問う調査問題）

- ・小学校 国語、算数、理科
- ・中学校 国語、数学、理科

出題内容①	出題内容②
<ul style="list-style-type: none">・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容・実生活において不可欠であり、常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など	<ul style="list-style-type: none">・知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力 など

※ 中学校理科は、文部科学省 CBT システムによるオンライン方式で、4月14日（月）～4月17日（木）のうち、あらかじめ指定された日に実施する。

(2) 質問調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
<ul style="list-style-type: none">・学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査 <p>(例) 学習に対する興味・関心、授業内容の理解度、基本的生活習慣等、家庭学習の状況 など</p>	<ul style="list-style-type: none">・指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査 <p>(例) 授業の改善に関する取組、指導方法の工夫、学校運営に関する取組、家庭・地域との連携の状況 など</p>

※ 児童質問調査は、4月18日（金）～4月30日（水）のうち、あらかじめ決定した日に、オンライン方式で実施する。

※ 生徒質問調査は、オンライン方式の操作練習や実施方法の説明等も含まれるため、必ず理科の前に実施する。

5 公表

- ・教育委員会が市立学校全体の平均正答率の公表を行う。
- ・各学校が内容や方法等を工夫し、公表を行う。
(スクールフォーラム、学校運営協議会、学校便り 等)

II 令和7年度県基礎学力調査

1 調査の目的

- ・児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能や活用力の定着状況、及び学習・生活状況について把握・分析し、学校における児童生徒への教育指導の改善を図る。
- ・教員の指導状況等を把握し、指導改善に役立てる。

2 調査実施日

令和7年4月16日(水) (予備日4月18日(金))

3 調査の対象 ※調査対象数(児童生徒数)は、R7.4.1現在

全公立小・中学校における次の学年の全児童生徒を対象に調査する。

ただし、調査の集計・分析については、各学校対象学年から無作為に1学級ずつ抽出して行う。

- ・小学校第4学年 金沢市 52校 (※3,635人)
- ・小学校第6学年 金沢市 52校 (※3,771人)
- ・中学校第3学年 金沢市 24校 (※3,494人)

【参考】

- ・令和6年度の状況

区分	金沢市		金沢市集計・分析 対象者数		県集計・分析 対象者数(金沢市含む)
	学校数	調査実施数	学校数	抽出	調査実施数
小学校第4学年	52校	3,389人	52校	1,359人	3,988人
小学校第6学年	53校	3,460人	53校	1,317人	4,028人
中学校第3学年	24校	3,274人	24校	682人	2,272人

4 調査の内容

(1) 児童生徒に対する調査

① 教科に関する調査

- | | |
|-----------------|------------|
| ・小学校 第4学年 国語、算数 | 第6学年 社会、英語 |
| ・中学校 第3学年 社会、英語 | |

② 質問調査

- ・全公立小・中学校における小学校第4学年、小学校第6学年、中学校第3学年の全児童生徒を対象に調査する。
また、調査の集計・分析についても、全児童生徒を対象に行う。
- ・質問調査は、令和7年4月21日（月）～4月25日（金）の期間で分散して実施する

(2) 教員に対する調査

質問調査

- ・全教員を対象に調査する。
- ・授業における指導状況等に関する内容について調査する。

※ 質問調査は、オンライン方式で実施する。

5 公表

- ・教育委員会が市立学校全体の平均正答率の公表を行う。
- ・各学校が内容や方法等を工夫し、公表を行う。
(スクールフォーラム、学校運営協議会、学校便り 等)

その他(2)

金沢市立小・中学校図書館の状況について

金沢市立小・中学校図書館における学校司書の配置、蔵書冊数等の状況は、以下のとおりです。

1 学校司書の配置等

(1)配置人数

平成23年	21名	令和3年～	41名
平成24年	31名	令和4年～	44名
平成25年	40名	令和5年～	47名
平成26年～30年	39名	令和6年～	48名
令和元年～2年	38名	令和7年～	53名

(2)配置日数(R7年度)(令和7年4月～)

区分	小学校	中学校	合計
週5日校	30校	0校	30校
週3日校	11	11	22
週2日校	12	10	22
合計	53	21	74

※R6より芳賀分校(中央小・長町中)に1名の学校司書が配置 小学校でカウント

※小中併設校3校は小学校でカウント

(3)主な成果

①一人当たり図書貸出冊数

区分	小学校		中学校	
	貸出冊数	対H22比	貸出冊数	対H22比
H22	24.2冊	-倍	3.2冊	-倍
H23	27.8	1.1	3.9	1.2
H24	45.3	1.9	6.6	2.1
H25	60.5	2.5	8.9	2.8
H26	69.1	2.9	11.3	3.5
H27	76.3	3.2	13.6	4.3
H28	82.4	3.4	15.3	4.8
H29	82.7	3.4	17.3	5.4
H30	95.1	3.9	17.0	5.3
R元	92.6	3.8	17.5	5.5
R2	98.8	4.1	11.4	3.6
R3	109.3	4.5	16.2	5.1
R4	108.0	4.5	16.2	5.1
R5	109.2	4.5	16.1	5.1
R6	115.7	4.7	16.5	5.1

②授業回数(1校当たり1か月間)

区分	学校司書を活用した授業回数		学校図書館で行った授業回数	
	小学校	中学校	小学校	中学校
H 2 3	- 回	- 回	14.1 回	6.0 回
H 2 4	7.4	3.8	16.6	8.5
H 2 5	8.9	4.4	15.0	8.2
H 2 6	10.7	5.7	16.7	7.0
H 2 7	11.2	6.2	16.7	6.3
H 2 8	12.9	7.0	15.7	6.7
H 2 9	15.3	6.5	17.1	6.2
H 3 0	16.7	6.2	16.6	6.1
R 元	15.2	5.3	16.0	5.5
R 2	14.2	5.7	15.0	5.2
R 3	17.8	4.4	16.4	4.1
R 4	19.4	4.2	17.0	2.8
R 5	20.5	5.0	17.8	3.8
R 6	22.2	5.0	15.3	3.6

※H 2 3は学校司書配置後の平均数値

③読書意欲を高める工夫

貸出人気図書ランキング、教師のおすすめ本コーナーの設置、多読者の表彰（紹介）、親子読書や読書週間の設定、読書スタンプラリー、クイズラリー、読書ビンゴ、読書ノートの活用等

2 蔵書冊数

区分	小学校		中学校	
	蔵書数	国標準に対する充足率	蔵書数	国標準に対する充足率
H 2 2	479,871 冊	89.8 %	252,830 冊	85.5 %
H 2 3	504,909	94.5	265,250	89.7
H 2 4	525,866	99.6	276,930	94.3
H 2 5	541,724	104.9	287,840	97.5
H 2 6	563,926	109.2	304,179	103.1
H 2 7	588,685	114.8	321,211	108.9
H 2 8	616,473	122.2	338,558	115.8
H 2 9	640,181	126.9	351,262	121.0
H 3 0	637,888	126.8	350,399	123.1
R 元	643,257	129.9	348,923	124.0
R 2	650,957	131.1	348,185	121.6
R 3	649,718	131.2	349,991	121.7
R 4	648,367	130.9	344,621	119.3
R 5	644,712	129.5	343,450	119.3
R 6	648,144	130.2	345,090	119.9

平成28年度末で、国標準冊数に対して、全小中学校で充足率100%、小中学校全体で平均充足率110%を達成

3 公立図書館による学校団体貸出状況(H22～H30玉川こども図書館、R元～R3泉野図書館、R4～玉川こども図書館)

区分	小学校		中学校	
	利用校数	冊数	利用校数	冊数
H 2 2	52 校	23,632 冊	11 校	1,510 冊
H 2 3	53	33,277	14	3,030
H 2 4	56	35,122	19	4,396
H 2 5	57	27,631	21	4,383
H 2 6	55	23,537	21	3,842
H 2 7	52	19,120	22	5,830
H 2 8	55	16,752	23	4,934
H 2 9	52	17,054	23	4,902
H 3 0	52	16,098	22	4,977
R 元	51	12,536	19	2,955
R 2	50	11,577	19	3,674
R 3	50	15,220	21	2,520
R 4	51	14,689	21	2,591
R 5	50	18,557	21	2,838
R 6	50	14,622	23	4,103

4 学校図書ボランティア登録者数

区分	小学校		中学校	
	校数	人数	校数	人数
H 2 2	58 校	994 人	18 校	184 人
H 2 3	58	1,021	17	197
H 2 4	58	1,015	17	177
H 2 5	57	996	18	132
H 2 6	57	1,002	18	120
H 2 7	55	975	15	150
H 2 8	54	1,022	18	146
H 2 9	54	1,068	18	154
H 3 0	54	1,068	19	171
R 元	53	1,038	17	150
R 2	52	840	16	142
R 3	50	842	16	158
R 4	50	894	17	170
R 5	53	968	17	173
R 6	52	935	17	178

※芳賀分校(中央小・長町中)、小中併設校は小学校でカウント

学校図書館内の整理・飾り付け、読み聞かせ、本にまつわる話の紹介等を実施
9月に研修会を実施(読み聞かせの基本等)